

城北防災だより

2021/5/28

38号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

災害時の避難について（「分散避難」をご検討ください）

観測史上2番目の早さで梅雨入りしましたが、梅雨明け時期は7月21日から7月30日くらいだそうです。梅雨の期間が長く続くことが想定されています。

コロナ禍でもあり、水害の危険が迫った場合、避難場所（避難所）での3密（密閉・密集・密接）を避けるためにも、避難所以外（自宅、親戚、知人の家等）へも分散して避難する必要があります（「分散避難」）。

「鳥取市避難所運営マニュアル」(R2年3月)による感染症を考慮した避難所の1人

【城北地区住民の指定緊急避難場所(屋内)】						
名称	所在地	収容人員	適用性			
			洪水	土砂	地震	津波
城北体育館	丸山町310-1	280人	○	×	○	○
地区公民館	青葉町3丁目121	110人	×	○	○	×
城北小学校	田園町4丁目324	1300人	○	○	○	○

【指定避難所】			
鳥取市武道館	東町1丁目326	540人	【コロナ禍 前の状況】
久松小学校	東町2丁目201	1050人	

あたりの面積（1人2㎡・1世帯3.3㎡・世帯間の区画間隔2m）を確保すると、城北地区3カ所での受け入れ人数は、ごく限られた人数になります。

身近な分散避難場所として、昨年の「情報伝達訓練」（8月23日）では、「自家用車での避難場所として砂丘駐車場」

を指定しましたが、危機管理課に確認したところ、**駐車場に住民がまとまって避難し連絡すれば、避難物資の供給も可能**とのことでした。

自分や大切な人の命を守る防災情報の収集と避難

千代川の堤防が決壊すると、城北地区は、3～5m水没し半日から1日未満浸水したままとなります。（鳥取河川国道事務所作成資料（H24年4月）浸水想定）



また、千代川氾濫発生想定試算【県防災顧問（洪水対策専門）：鳥取大学大学院工学研究科梶川勇樹 准教授】によると、『1時間雨量25mmで、3時間千代川流域にまんべんなく雨が降り続ければ千代川は氾濫（但し、浸透は無視して計算）』します。また、上流域で降った雨水は約3時間で城北地区に達します。

1日先までの気象情報と、千代川と支川の水位情報が重要になります。

鳥取市が発令する『避難指示』等の避難情報は、避難所を開設（準備）した時点で発令されますから、千代川の特徴からして遅れることも想定しておく必要があります。確かな気象情報を収集し、早めの避難が有効です。裏面へつづく

令和3年5月20日から

警戒レベル
4

避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫	きんぎゆうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
<b>4</b>	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
<b>3</b>	 災害の おそれあり	こうれいしやとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
<b>2</b>	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
<b>1</b>	 今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令とされる情報ではありません。  
※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待つてはいけません！

避難勧告は廃止されます。  
これからは、  
警戒レベル4避難指示で  
危険な場所から全員避難  
しましょう。

避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人は、  
警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難  
しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁